

1 調査方針

1.1 調査目的

本調査は、近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所の委託により、大阪港における海上工事(主航路浚渫工事)に伴う船舶航行に対する航行安全対策について、学識経験者・海事関係者等からなる委員会を設置の上、検討を行うことを目的とした。

大阪港の港湾計画図を図 1.1.1 に示す。

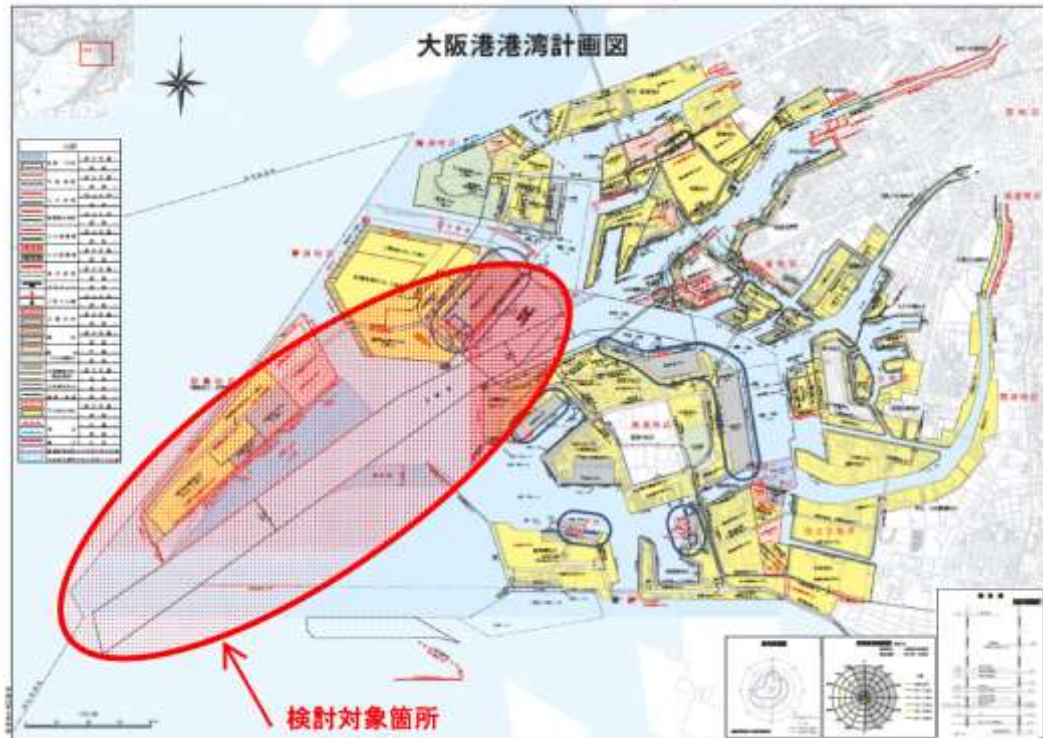


図 1.1.1 大阪港港湾計画図

1.2 調査の背景

大阪港のいわゆる主航路は、平成 9 年 3 月の港湾計画改訂において、幅員 560m、水深-15m の航路として計画された。

平成 13 年度、大阪市により幅員 350m、水深-14mにて暫定主航路として供用が開始された。

平成 16 年 10 月、スーパー中枢港湾の指定に伴い、港湾計画の一部変更により、夢洲 C-12 バースの水深を-16mとするのに合わせて、航路水深が-15m~-16mに変更された。

平成 21 年度、諸般の事情等により、浚渫土砂の受け入れを行う予定の新島 2-1 区の護岸工事及び主航路の浚渫工事が休止となった。

平成 23 年度、国際コンテナ戦略港湾の指定に伴う国の直轄事業として工事が再開され、平成 25 年度までに幅員 400m、水深-15mまで浚渫された。

また、新島工事においても、平成 24 年度に新島 2-1 区の工事が国の直轄工事として実施さ

<大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討業務>

れることとなり、平成25年度に事業が再開されている。

平成26年度に、以後の施工について、幅員560m、水深-16mまで浚渫することとされ、大関門付近の浚渫工事について船舶航行安全対策の検討が行われた。

今般、新島2-1区の護岸整備が進んだことに伴い、幅員560m、水深-16mまでの浚渫工事について、船舶航行安全対策を検討することとなった。

1.3 調査名

「大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討調査」とした。

1.4 調査方法

1.4.1 委員会の設置

学識経験者、海事関係者及び関係官公庁職員等からなる「大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討調査委員会」を設置し、検討資料に基づき検討する。

検討資料は、委託者である近畿地方整備局 大阪港湾・空港整備事務所から提供を受けた資料を基に、公益社団法人神戸海難防止研究会（以下、「海防研」という。）が専門的立場から検討し、必要に応じ海防研常任調査研究委員等の参画を得て作成した。

1.4.2 委員会の構成

委員会の構成は、以下のとおりとした。

（順不同敬称略及び（ ）内は前任者 ※海防研常任調査研究委員）

委 員	岩 瀬 潔	海技大学校名誉教授 ※
〃	潤 真 輝	神戸大学大学院海事科学研究科准教授 ※
〃	小見山 純 郎	大阪湾水先区水先人会会長 ※
〃	松 岡 耕太郎	(一社)日本船長協会技術顧問 ※
〃	松 浦 寛	日本郵船(株)関西支店支店長代理 ※
〃	宮 田 浩	(株)商船三井海上安全部プロジェクトリーダー※
〃	菅 野 亘	川崎汽船(株)関西支店副支店長 ※
〃	田 潤 訓 生	全国内航タンカー海運組合関西支部長
〃	國 友 雄 二	近畿旅客船協会安全対策委員
〃	武 田 正 之	(公社)関西小型船安全協会会長
〃	中 原 敏 之	大阪海運組合理事長
〃	森 下 貴 史	大阪船主会副会長
〃	(袋 本 浩)	
〃	桑 田 昌 季	日本押船土運船協会会長
〃	(寄 神 裕 佑)	
〃	白 野 哲 也	大阪フェリー協会専務理事
〃	大 滝 恒	全日本海員組合大阪支部長
〃	(除 補 修)	

以上15名

<大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討業務>

関係官公庁 大 達 弘 明 第五管区海上保安本部交通部長
" (喜志多 健 史)
" 花 井 宏 泰 大阪海上保安監部長
" (早 川 知 樹)
" 魚 谷 憲 近畿地方整備局港湾空港部長
" (安 部 賢)
" 田 中 利 光 大阪市港湾局長

以上 4名

オブザーバー (株)東洋信号通信社

委 託 者 近畿地方整備局 大阪港湾・空港整備事務所

事 務 局 公益社団法人 神戸海難防止研究会

1.5 調査条件

- (1) 調査期間は、令和元年9月2日から令和2年8月31日まで
(新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当初の終了予定(令和2年3月19日)が8月31日までに変更された。)
- (2) 委員会の開催は、原則として3回とした。

1.6 調査項目

今年度の委員会では、ポンプ浚渫を対象として、以下の項目について検討を行うこととした。

- (1) 主航路浚渫工事(-16m)に係る船舶航行の安全性
- (2) 主航路浚渫工事(-16m)に係る船舶航行に対する安全対策

1.7 委員会の開催日程等

委員会の開催日程等は次のとおりとした。

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
委員会		◎		◎				◎		
報告書										◎

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月から5月の間は委員会の開催を見合わせた。

1.8 委員会の検討調査事項

1.8.1 第1回委員会

- (1) 調査方針
- (2) 大阪港主航路浚渫工事の施工計画
- (3) 大阪港の航行環境

1.8.2 第2回委員会

- (1) 浚渫工事に係る船舶航行の安全性
- (2) 浚渫工事に係る船舶航行に対する安全対策

1.8.3 第3回委員会

- (1) 浚渫工事に係る船舶航行安全対策の取りまとめ
- (2) 報告書構成

1.9 検討調査の流れ

検討調査の流れは、次の検討フロー図のとおり。

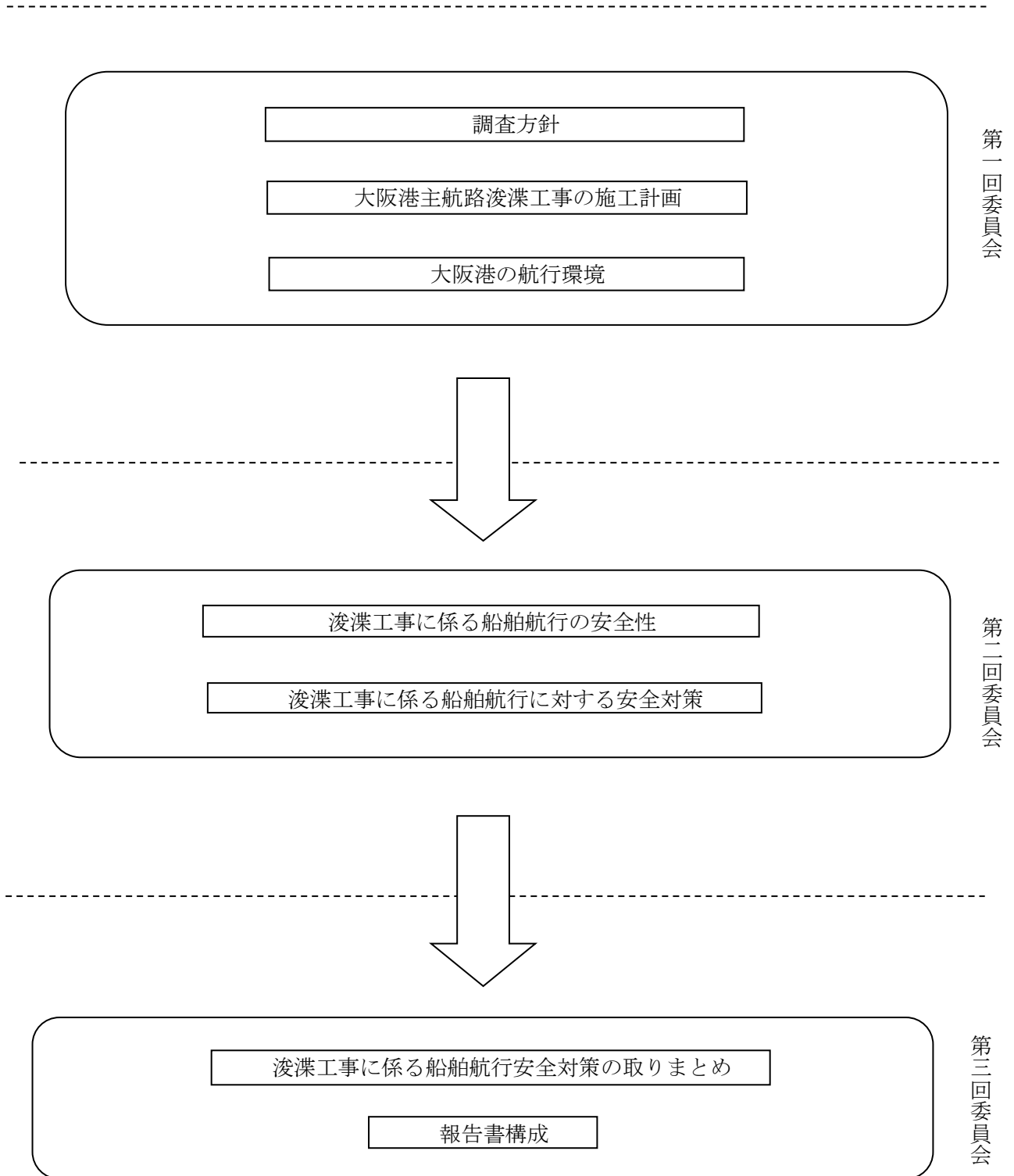


図 1.9.1 検討フロー図

1.10 委員会の開催状況

1.10.1 第1回委員会

- 1 日 時 令和元年12月17日(火) 13:30~16:30
- 2 場 所 ラッセホール
- 3 出席者 議事概要出席者名簿のとおり
- 4 議 題
 - (1) 調査方針について
 - (2) 大阪港主航路浚渫工事の施工計画について
 - (3) 大阪港の航行環境について
- 5 資 料
 - (1) 検討資料委1-1 調査方針(案)
 - (2) 検討資料委1-2 大阪港主航路浚渫工事の施工計画(案)
 - (3) 検討資料委1-3 大阪港の航行環境(案)席上配布資料
 - (1) 席上配布資料1 検討資料委1-1 調査方針(案)全差し替え
 - (2) 席上配布資料2 検討資料委1-2 大阪港主航路浚渫工事の施工計画(案)全差し替え
- 6 審議結果
巻末の第1回委員会議事概要のとおり。

1.10.2 第2回委員会

- 1 日 時 令和2年2月21日(金) 13:30~16:55
- 2 場 所 ラッセホール
- 3 出席者 議事概要出席者名簿のとおり
- 4 議 題
 - (1) 第1回委員会議事概要について
 - (2) 大阪港主航路浚渫工事の施工計画(追加版)について
 - (3) 主航路浚渫工事に係る安全性の検討について
 - (4) 主航路浚渫工事に係る安全対策について
- 5 資 料
 - (1) 検討資料委2-1 第1回委員会議事概要(案)
 - (2) 検討資料委2-1-2 大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討調査第1回委員会資料の指摘事項及びその回答
 - (3) 検討資料委2-2 大阪港主航路浚渫工事の施工計画(追加版)(案)
 - (4) 検討資料委2-3 主航路浚渫工事に係る安全性の検討(案)
 - (5) 検討資料委2-4 主航路浚渫工事に係る安全対策(案)席上配布資料

＜大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討業務＞

(1) 席上配布資料 2-1①～③ 検討資料委 2-2 施工計画の追加等一覧 差替え
P16 差替え、P38 差替え

(2) 席上配布資料 2-2①～② 検討資料委 2-4 P15 差替え、P23 差替え

6 審議結果

巻末の第2回委員会議事概要のとおり。

1.10.3 第3回委員会

1 日 時 令和2年6月18日(木) 13:30～14:40

2 場 所 神戸メリケンパークオリエンタルホテル

3 出席者 議事概要出席者名簿のとおり

4 議 題

(1) 第2回委員会議事概要について

(2) 主航路浚渫工事に係る安全性の検討(修正版)について

(3) 浚渫工事に係る船舶航行の安全対策(修正版)について

(4) 報告書構成(案)について

5 資 料

(1) 検討資料委 3-1 第2回委員会議事概要(案)

(2) 検討資料委 3-2 主航路浚渫工事に係る安全性の検討(修正版)(案)

(3) 検討資料委 3-3 浚渫工事に係る船舶航行の安全対策(修正版)(案)

(4) 検討資料委 3-4 報告書構成(案)

(5) 参考資料委 3-1 第2回委員会等での指摘事項及びその対応

席上配布資料

(1) 席上配布委 3-1 「大阪海上工事に伴う航行安全対策検討調査」第3回委員会
資料正誤表

(2) 席上配布委 3-2 検討資料委 3-3 P15、P14、P50、P51 差し替え

6 審議結果

巻末の第3回委員会議事概要のとおり。